# 事例 紹介

西区

# こんにちはネット (西区井口明神小学校区)

【構成団体】学区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、 老人クラブ、町内会、地域福祉推進委員

### 地区の概況

西区井口明神学区は、「西部開発」と呼ばれる地域の一角に位置し、「商工センター」 (商業・工業・物流の団地)に隣接しています。

また、井口明神小学校の校歌の一節にあるように、「海から生まれた」埋め立てによる「まち」であり、街が出来てから40年ほど経過した地域です。

### こんにちはネットについて

こんにちはネットは平成27年2月に準備委員会を立ち上げた後、平成27年5月から 見守りを希望する方の登録を開始しました。見守り登録者は事業開始当初から継続してい る人がほとんどであり、見守り協力員が夜間照明の点灯状況や郵便物等が溜まっていない かなどの状態を日頃から気にかけながら見守り活動を行っています。

見守り協力員は、見守り登録者が希望する人に担っていただいていますが、中には、民 生委員からの紹介のほか、事業について広報した際に「自分も見守りに協力できそうで す。」と手を挙げていただいた見守り協力員の方もいます。

こんにちはネットでは、発足当初から毎月1回運営委員会を開催しており、地域包括支援センターを中心に、見守り登録者の生活の様子や見守り協力員の活動状況の共有を行うほか、企業や学校等との連携方策について、運営委員の皆さんから発信されるアイディアを基に一歩一歩取組を進めています。運営委員の皆さんは、日頃から地域課題についてアンテナを張っている人が多く、様々な話をする中で、求められている支援の違いに気付かされることも多いそうです。

🤷 プロフィール 🤷			令和6年9月末現在
西区井口明神小学校区			
●総人口	5,072人	●準備委員会 立ち上げ時期	平成27年2月
●高齢者人口(※)	1,026人	●登録開始時期	平成27年5月
●高齢化率	20.2%	●見守り登録者	26人
●世帯数	2,302世帯	●見守り協力員	40人
<b>(※</b> ) 65歳以上	2,302 년 '舟'	●元寸ソ励刀貝	40/\

## 工夫していること

こんにちはネットの取組の特色は、地域の企業や学校と協働した取組を行っていることが挙げられます。こんにちはネットの取組から派生して、広島アルパークにある無印良品店舗内のオープンスペースを活用して月に1回「元気アップ講座」を開催し、顔の見える関係づくりに取り組むとともに参加者に地域課題の解決に向けて問題提起を行っています。

また、地域に企業が多いという強みを活かし、定期的に運営委員会へ参加してもらうことで地域の実態・課題を伝え、見守り活動でどういった連携が得られるのか意見交換を行っています。その結果、こんにちはネットの「見守りステッカー」を作成し、地域にある店舗や住宅に貼ってもらうことで、地域全体へ見守り支え合う活動を広げていくことになりました。更に、見守りステッカーの作成を井口高校の学生に依頼することで、企業だけでなく若い世代をも巻き込んだ取組に拡がっています。

地域住民の方は「地域でやりたいことはあるけれ ど、具体的にどう動けばよいかわからない。」と相 談する前からハードルを感じることも多いと思いま すが、井口明神学区では、運営委員会の場等を通じ て、地域住民と地域包括支援センターの間で相談し やすい関係性を築いており、その結果、把握した地 域課題を様々な取組につなげることができています。



運営委員会において運営委員の皆さんと企業 の方が集まって地域での連携方策について意見 交換を行っています。

# 活動の成果・今後の展開

井口明神学区社会福祉協議会の湯葢会長は「地域だけで取り組むことには限界があり、全てをやりきることは無理があります。大事なのは今あるものをどうやって活用するか、既存の制度の活用や企業との協働を通して、地域力を高める取組が求められています。」と話します。

こんにちはネットでは、今後、地域・企業・行政が一体となって継続できる取組を考え、 高齢者だけでなく、世代を超えて支え合い、専門職の方にも支援してもらいやすい関係づ くりを行っていくことを目指しています。

#### 活動をしている人のコメント

こんにちはネットの取組を進める上で 大切にしているのは、企業や学校が見守 り活動に携わる過程で地域課題を共有す ることです。

そういった意味では、これからも住ん でいて良かったと思える地域を目指した

> 取組を着実に進めていきたいと考 ています。

#### 地域包括支援センターのコメント

こんにちはネットの活動を通し、住民 同士・学校・企業など繋がりの輪が広 がっているのを実感しています。また、 こんにちはネット運営委員の皆さんの 「地域をより良くしていきたい。」との 思いが一番の活動力となっています。

地域包括支援センターが関わることで 皆さんの思いが形になっていくよう、 これからも一緒に取り組んでいきた いと思います。